



図書館だより 12月

NO.8

2009/12/01

ノートルダム学院小学校図書館

サンタっているの？

サンタクロースの故郷^{ふるさと}フィンランドからサンタが日本にやって来たよ（11月22日）。日本には1ヶ月ほど滞在^{たいざい}してプレゼントを配るそうです。あなたの所にも来るかも。みなさんが楽しみにしているクリスマスについてクリスマスの本を読んで、「あなたのクリスマス」を考えてみましょう。

☆「サンタクロースっているんでしょうか？」サン新聞・社説・偕成社

1897年「サンタクロースって本当にいるんでしょうか？」とニューヨークの新聞社に手紙を出した8才の少女バージニアに新聞社の記者からすばらしい返事がとどく話。

☆「サンタの友達バージニア」村上ゆみ子・偕成社

少女だったバージニアがどんな大人になったかを描いた本。

☆「クリスマス・セーター」グレン・ベック・宝島社

アメリカで本当にあった話。あなたは本当に大切なものは何か知っていますか、と語りかけます。

☆「サンタの最後のおくりもの」マリー・オード・ミュライユ・徳間書店

ジュリアンはもうサンタクロースなんか信じません。でもお父さんやお母さんをはっきりさせないように、今年もプレゼントをおねがいする手紙を書いてお母さんにわたしました。クリスマスの朝、希望どおりのプレゼントをもらったジュリアン。ところがツリーの下には、もう一つのお母さんもお父さんも知らない箱があったのです…。

☆「クリスマス・キャロル」チャールズ・ディケンズ・岩波少年文庫ほか

お金がすべてで愛ややさしい心などくだらんという欲ばりで冷たい老人スクルージにクリスマス・イヴの夜、3人の亡霊たちが訪れてスクルージを過去・現在・未来の旅につれ出します。さてスクルージはどうなるのでしょうか。

映画化されて今、上映されています。

☆「クリスマス物語集」中村妙子訳・偕成社

世界各地で読まれてきたクリスマス伝説・童話・詩などの中から最も親しまれている作品14編をまとめた本。



新しい年をむかえる時おすすめの本 図書委員より

「しまのないトラ」齊藤洋・偕成社 「目をさませトラゴロウ」小沢正・理論社 「きよしこ」重松清・新潮文庫

「トラのおんがえし」谷真介・偕成出版社 「スノープリンス」小山薫堂 角川つばさ文庫 「金色の雲になったトラ」

つかごしつねじ・小峰書店 「ながれ星がはこんできたおはなし」ヴァリスカ・グレゴリー偕成社

あなたの部屋にのこっている学校図書の本、冬休み前には必ず返しましょう。

12月の貸し出しは12月15日（火）までです。